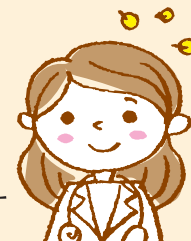


おしえて
満田先生

子どもの 高脂血症について

満田 直美 先生
高知大学医学部附属病院
小児科医師

3歳男の子と
1歳女の子の
子育てに奮闘中です



追加調査である血液検査を受けていただいた方には、検査からおおむね1か月後に検査結果をお返ししています。検査結果には検査値とともに、基準値を載せていますが、総コレステロールや悪玉コレステロールであるLDLコレステロールについては、基準値だけでなく、「境界域」にあたる値も載せています。「境界域」は概ね同年代の75%の子どもたちが入る値を超えた値とされており、大体10人に2人くらいの割合で境界域の値がみられます。つまり、「やや高めの値」ということになります。コレステロール値の上昇には肥満や

運動、食事といった生活習慣が影響しています。まずはバランスのとれた食事や適度な運動を心がけましょう。さらに、コレステロール値には生活習慣だけでなく遺伝的な要素も関係しています。ご家族のこれまでの健康診断の結果もあらためて確認してみましょう。子どもさんだけでなく、ご家族もコレステロール値が高い場合、家族性の高脂血症である可能性もあります。この場合は医療機関への相談をおすすめします。子どもさんだけでなく、ご家族皆さんの健康や生活についても見直すきっかけにいただければ幸いです。

